

第9章 平成14年度青森港セミナー

ジェトロ青森や県、市、青森市貿易振興会が主催となって開催した「AOMORI BOEKI FAIR 2002」の一環として、平成14年度青森港セミナーを開催し、青森港背後圏企業等に対するアンケートやヒアリング調査の結果を踏まえて策定した「青森港の基本方向」について、中間報告を行い、港湾関係者や貿易関係者から広く意見を伺うことを目的に実施した。

日 時	平成14年9月27日（金）	16:45～18:20
場 所	ラ・プラス青い森 4階	ル・シェル（青森市）
内 容	基調講演 「21世紀の青森港. 物流新時代への飛翔」 ～青森港国際化物流戦略検討調査中間報告より～ 質疑応答 企業情報交流会 中水青森中央水産(株) (株)やまと石材 (株)ジェイエフトレード 国際輸送コンサルタント事務所	
参加者数	約60名	

セミナーに対する意見

- ・青森港の利活用や今後の目指す方向がよくわかった。（青森市：貿易関係）
- ・青森港周辺の状況と青森港のコンテナ化に対する可能性がわかり良かった。（青森市：建設業ほか2）
- ・青森港は、まず国際コンテナ港にすべきであると考えてるので、青森港は日本の他の国際港を参考にすべきだ。（不明）
- ・実際に貿易をしている企業の話が参考になりました。（弘前市：食品業ほか3）
- ・青森港と他港との比較がわかりやすかった。（平内町：有機肥料製造業）
- ・最終的な報告に期待している。（青森市：造船業）
- ・自社PRの具体性を織り込んだ話がよかった。
- ・企業に対する青森港の必要性を感じた。（青森市：建設業）

中間報告に対する意見

- ・経済のグローバル化が進む中であって青森港の国際化が急がれると同時に、それを待っている業界が多々あることを知った。青森港の国際化に期待している。(青森市：貿易関係ほか2)
- ・青森港が国際物流拠点になるよう、早急に港湾整備を推進していく必要があると思う。(青森市：建設業ほか1)
- ・むつ湾という奥深い青森港の立地条件で八戸港や秋田港と比較した場合、厳しいかと思う。また、どのように実績をつけていくかが課題だと思う。(青森市：造船業)
- ・冬季間の活性化が大切。(青森市：廃棄物処理業)
- ・青森港国際化の早期実現を要望する。(青森市：石材業)
- ・農水産品の外貿を推進するためにも青森港の活用を図るべき。
- ・利用者に対する補助金(助成金)の対応も考えてほしい。
- ・昭和30年代に活況を呈した頃の復活を切に望みます。(弘前市：りんご業)
- ・コンテナ貨物埠頭(ガントリークレーン)が必要と思う。(青森市：建設業)
- ・ハードとソフトの両面が充実した港湾のトータル整備が必要と思う。
- ・輸出品目を調査する必要があると思う。
- ・八戸港との違いを考え、施設の充実を図り、青森港の活性化を推進してほしい。(青森市：倉庫業)
- ・官民含めた港湾関係者のサービス精神が欠けている。(青森市：廃棄物処理業)
- ・青森港付近に企業の誘致を進め、明るく元気な港湾の環境を目指してほしい。(青森市：廃棄物処理業)
- ・資料が具体性に欠けている。(弘前市：食品卸業)
- ・情報の提供や交換を必要とする。(平内町：有機肥料製造業)
- ・輸出入に関するセミナーを開催してほしい。(蟹田町：水産加工業)

青森港セミナーでは、参加者からの中間報告に対する異論はなく、これからの青森港へ期待するという声があがり、青森港の物流部門を強化し、早急に定期航路を開設するなど具体的な対応を図ることが重要な課題であることを確認することができた。